

# 財務諸表等

令和3年度  
(第18期事業年度)

自：令和 3年 4月 1日

至：令和 4年 3月31日

独立行政法人 国立病院機構



## 目 次

1. 貸借対照表	1
2. 行政コスト計算書	3
3. 損益計算書	4
4. 純資産変動計算書	8
5. キャッシュ・フロー計算書	9
6. 利益の処分に関する書類	11
7. 注記事項	12
8. 附属明細書	21
(1) 固定資産の取得、処分、減価償却費（「第87 特定の資産に係る費用相当額の会計処理」及び「第91 資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による減価償却相当額も含む。）及び減損損失累計額の明細	
(2) 棚卸資産の明細	
(3) 有価証券の明細	
(4) 長期貸付金の明細	
(5) 長期借入金の明細	
(6) 引当金の明細	
(7) 貸付金等に対する貸倒引当金の明細	
(8) 退職給付引当金の明細	
(9) 資産除去債務の明細	
(10) 資本剰余金の明細	
(11) 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細	
(12) 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細	
(13) 役員及び職員の給与の明細	
(14) 科学研究費補助金の明細	
(15) 開示すべきセグメント情報	
(16) 関連公益法人の状況	
(17) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細	
9. 添付資料	
(1) 決算報告書	31
(2) 監事の意見	36
(3) 会計監査人の意見	37
(4) 施設別財務書類	別冊1
(5) 事業報告書	別冊2



# 財 務 諸 表



貸借対照表  
(令和4年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額	
資産の部		
流動資産		
現金及び預金		163,259,156,879
有価証券		70,000,000,000
医業未収金	171,353,557,126	
貸倒引当金	400,732,569	170,952,824,557
未収金		40,012,287,376
医薬品		4,769,528,243
診療材料		2,516,249,979
給食用材料		96,870,746
貯蔵品		655,643,774
前払費用		182,122,699
未収収益		3,789,572
その他流動資産		751,224,657
流動資産合計		453,199,698,482
固定資産		
1 有形固定資産		
建物	970,187,031,072	
減価償却累計額	479,850,450,611	
減損損失累計額	10,737,827,773	479,598,752,688
構築物	41,868,335,372	
減価償却累計額	25,498,463,127	
減損損失累計額	353,330,677	16,016,541,568
医療用器械備品	298,810,812,997	
減価償却累計額	235,369,380,393	
減損損失累計額	65,786,863	63,375,645,741
その他器械備品	66,581,558,329	
減価償却累計額	52,095,999,207	
減損損失累計額	12,869,547	14,472,689,575
車両	1,497,870,100	
減価償却累計額	1,285,907,504	
減損損失累計額	207,828	211,754,768
土地	469,034,455,411	
減損損失累計額	797,497,852	468,236,957,559
建設仮勘定		1,527,477,684
その他有形固定資産		79,321,119
有形固定資産合計		1,043,519,140,702
2 無形固定資産		
特許権		73
ソフトウェア		14,046,184,068
電話加入権		194,924,180
その他無形固定資産		68,704,056
無形固定資産合計		14,309,812,377
3 投資その他の資産		
長期貸付金		1,235,380,917
破産更生債権等	1,705,658,500	
貸倒引当金	1,705,658,500	0
長期前払費用		36,940,671
災害備蓄在庫		781,585,255
その他投資資産		17,255,500
投資その他の資産合計		2,071,162,343
固定資産合計		1,059,900,115,422
資産合計		1,513,099,813,904

## 【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額		
負債の部			
流動負債			
運営費交付金債務		5,041,809,281	
預り補助金等		904,034,388	
預り寄附金		2,028,646,487	
一年以内返済長期借入金		45,424,577,546	
買掛金		43,609,032,571	
未払金		70,864,958,164	
一年以内支払リース債務		141,275,184	
未払費用		34,507,408	
未払消費税等		852,568,000	
預り金		4,093,886,988	
前受収益		18,432,846	
引当金			
賞与引当金	30,364,168,793		
損害補償損失引当金	1,253,430,225	31,617,599,018	
一年以内履行資産除去債務		611,625	
その他流動負債		329,375,775	
流動負債合計			204,961,315,281
固定負債			
資産見返負債			
資産見返運営費交付金	1,247,961,120		
資産見返補助金等	52,300,073,501		
資産見返寄附金	1,403,472,422		
資産見返物品受贈額	271,318,219	55,222,825,262	
長期預り寄附金		53,495,715	
長期借入金		405,322,689,518	
長期未払金		411,208,919	
引当金			
退職給付引当金		296,954,343,855	
リース債務		217,130,844	
資産除去債務		41,256,221,520	
その他固定負債		143,768,750	
固定負債合計			799,581,684,383
負債合計			1,004,542,999,664
純資産の部			
資本金			
政府出資金		202,905,911,289	
資本金合計			202,905,911,289
資本剰余金			
資本剰余金		234,370,863,404	
その他行政コスト累計額			
減価償却相当累計額(-)	6,630,171,752		
減損損失相当累計額(-)	7,562,367		
除売却差額相当累計額(-)	4,021,967,921	10,659,702,040	
資本剰余金合計			223,711,161,364
利益剰余金			
当期末処分利益		81,939,741,587	
(うち当期総利益)	(	85,914,566,816)	
利益剰余金合計			81,939,741,587
純資産合計			508,556,814,240
負債純資産合計			1,513,099,813,904

## 行政コスト計算書

（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

【独立行政法人 国立病院機構】

（単位：円）

科 目	金	額
損益計算書上の費用		
診療業務費	1,024,979,669,079	
教育研修業務費	7,354,100,386	
臨床研究業務費	11,707,748,207	
一般管理費	4,013,754,111	
その他経常費用	9,777,563,193	
臨時損失	5,370,690,756	
損益計算書上の費用合計		1,063,203,525,732
その他行政コスト		
減価償却相当額	415,142,185	
除売却差額相当額	829,828,715	
その他行政コスト合計		1,244,970,900
行政コスト		1,064,448,496,632

損益計算書  
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額	
経常収益		
診療業務収益		
医業収益		
入院診療収益	744,792,824,402	
室料差額収益	12,612,777,641	
外来診療収益	224,433,365,113	
保健予防活動収益	5,313,333,281	
その他医業収益	5,436,136,461	
保険等査定減( - )	2,991,839,020	989,596,597,878
運営費交付金収益		
資産見返運営費交付金戻入	59	59
補助金等収益		
補助金等収益	123,029,099,659	
資産見返補助金等戻入	6,600,572,127	129,629,671,786
寄附金収益		
寄附金収益		731,285,596
資産見返物品受贈額戻入		26,434,107
その他診療業務収益		9,263,195,243
診療業務収益合計		1,129,247,184,669
教育研修業務収益		
看護師等養成所収益		3,803,290,363
研修収益		457,443,042
運営費交付金収益		
資産見返運営費交付金戻入	10,105,118	10,105,118
補助金等収益		
補助金等収益	660,110,849	
資産見返補助金等戻入	7,593,341	667,704,190
寄附金収益		
寄附金収益		10,343,127
その他教育研修業務収益		33,802,851
教育研修業務収益合計		4,982,688,691
臨床研究業務収益		
研究収益		7,185,350,594
運営費交付金収益		
運営費交付金収益	162,271,527	
資産見返運営費交付金戻入	74,851,099	237,122,626
補助金等収益		
補助金等収益	754,785,346	
資産見返補助金等戻入	81,793,386	836,578,732
寄附金収益		
寄附金収益	203,649,599	
資産見返寄附金戻入	18,811,891	222,461,490
その他臨床研究業務収益		35,787,258
臨床研究業務収益合計		8,517,300,700
その他経常収益		
財務収益		
受取利息		26,397,985
土地建物等貸付料収入		1,615,603,978
宿舍貸付料収入		668,179,108
運営費交付金収益		
運営費交付金収益	77,338,124	
資産見返運営費交付金戻入	346,715,967	424,054,091
補助金等収益		
補助金等収益	580,229,240	
資産見返補助金等戻入	3,122,305	583,351,545
寄附金収益		
寄附金収益		3,061,095
その他経常収益		2,528,310,257
その他経常収益合計		5,848,958,059
経常収益合計		1,148,596,132,119

科 目	金 額	
経常費用		
診療業務費		
給与費		
給料	354,742,008,338	
賞与	63,167,542,385	
賞与引当金繰入額	25,802,126,312	
退職給付費用	53,027,616,761	
法定福利費	27,478,762,307	524,218,056,103
材料費		
医薬品費	170,564,306,331	
診療材料費	85,939,053,396	
医療消耗器具備品費	4,957,104,292	
給食用材料費	10,645,509,299	272,105,973,318
委託費		
検査委託費	7,134,442,737	
給食委託費	11,803,027,887	
寝具委託費	1,698,351,347	
医事委託費	12,988,130,609	
清掃委託費	5,225,056,076	
保守委託費	5,131,966,289	
その他の委託費	17,944,957,388	61,925,932,333
設備関係費		
減価償却費	80,997,377,360	
修繕費	8,434,895,254	
器機賃借料	15,536,526,304	
地代家賃	617,249,772	
固定資産税等	301,970,052	
器機保守料	20,420,944,810	
器機設備保険料	124,984,630	
車両関係費	102,639,029	
P F I 費用	3,971,470	126,540,558,681
研究研修費		188,451,773
経費		
福利厚生費	378,328,694	
旅費交通費	972,872,285	
通信費	1,862,902,143	
消耗品費	6,023,129,181	
消耗器具備品費	3,633,756,579	
水道光熱費	18,956,565,841	
患者諸費	1,304,100,260	
租税公課	2,415,569,232	
医業貸倒損失	7,142,289	
貸倒引当金繰入額	98,043,250	
低価法評価損	24,436,298	
その他	4,323,850,819	40,000,696,871
診療業務費合計		1,024,979,669,079
教育研修業務費		
看護師等養成所運営費		
給与費		
給料	2,652,278,299	
賞与	550,645,152	
賞与引当金繰入額	236,942,184	
退職給付費用	429,597,395	
法定福利費	214,469,130	4,083,932,160
経費		
福利厚生費	1,059,864	
臨床実習協力費	35,152,130	
旅費交通費	18,813,747	
通信費	34,938,195	
消耗品費	115,648,436	
消耗器具備品費	91,771,305	
生徒関連諸費	86,390,234	
奨学費	101,919,800	
水道光熱費	186,912,510	
減価償却費	1,225,292,927	
その他	398,406,221	2,296,305,369

科 目	金 額	
研修活動費		
給与費		
給料	229,629,005	
賞与	42,599,731	
賞与引当金繰入額	18,707,460	
退職給付費用	29,811,801	
法定福利費	20,366,996	341,114,993
経費		
福利厚生費	186,641	
旅費交通費	29,041,420	
通信費	17,682,972	
消耗品費	11,905,480	
消耗器具備品費	42,605,115	
水道光熱費	59,629,762	
減価償却費	336,411,326	
その他	135,285,148	632,747,864
教育研修業務費合計		7,354,100,386
臨床研究業務費		
給与費		
給料	4,423,795,902	
賞与	842,397,123	
賞与引当金繰入額	349,857,771	
退職給付費用	497,562,238	
法定福利費	429,240,542	6,542,853,576
材料費		
医薬品費	578,460,031	
研究材料費	180,060,891	
研究用消耗器具備品費	127,986,075	886,506,997
経費		
福利厚生費	5,794,067	
旅費交通費	52,846,771	
通信費	145,327,044	
消耗品費	309,333,625	
消耗器具備品費	676,270,295	
水道光熱費	163,482,645	
委託費	1,217,858,644	
減価償却費	834,357,641	
その他	873,116,902	4,278,387,634
臨床研究業務費合計		11,707,748,207
一般管理費		
給与費		
給料	1,848,458,933	
役員報酬	82,008,151	
賞与	431,488,486	
賞与引当金繰入額	173,197,782	
退職給付費用	764,651,038	
法定福利費	174,249,260	3,474,053,650
経費		
福利厚生費	7,460,309	
旅費交通費	39,868,757	
通信費	28,497,554	
消耗品費	41,446,093	
消耗器具備品費	5,006,014	
水道光熱費	24,595,776	
賃借料	10,809,842	
租税公課	77,727,373	
減価償却費	88,904,272	
その他	215,384,471	539,700,461
一般管理費合計		4,013,754,111

## 【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額		
その他経常費用			
減価償却費		689,628,289	
財務費用			
支払利息	2,723,162,343		
支払手数料	436,118,847	3,159,281,190	
その他経常費用		5,928,653,714	
その他経常費用合計			9,777,563,193
経常費用合計			1,057,832,834,976
経常利益			90,763,297,143
臨時利益			
固定資産売却益			40,455,174
その他臨時利益			481,505,255
			521,960,429
臨時損失			
固定資産除却損			1,565,854,791
固定資産減損損失			2,811,972,156
損害補償損失引当金繰入額			73,202,354
賠償金等負担額			376,989,023
その他臨時損失			542,672,432
			5,370,690,756
当期純利益			85,914,566,816
当期総利益			85,914,566,816

**純資産変動計算書**  
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

	資本金		資本剰余金				利益剰余金(又は繰越欠損金)			純資産合計	
	政府出資金	資本金 合計	資本剰余金	その他行政コスト累計額			資本剰余金 合計	当期末処分 利益(又は当期 未処理損失)	うち当期 総利益(又は 当期総損失)		利益剰余金 (又は繰越欠損金)合 計
当期末残高	202,905,911,289	202,905,911,289	234,370,863,404	6,215,029,567	7,562,367	3,192,139,206	224,956,132,264	3,974,825,229	-	3,974,825,229	423,887,218,324
当期変動額											
資本金の当期変動額											
資本剰余金の当期変動額											
固定資産の取得											
固定資産の除売却							829,828,715				829,828,715
減価償却							415,142,185				415,142,185
繰越欠損金の当期変動額(純額)											
(1) 利益の処分又は損失の処理											
(2) その他											
当期純利益								85,914,566,816		85,914,566,816	85,914,566,816
当期変動額合計	0	0	0	415,142,185	0	829,828,715	1,244,970,900	85,914,566,816	85,914,566,816	85,914,566,816	84,669,595,916
当期末残高	202,905,911,289	202,905,911,289	234,370,863,404	6,630,171,752	7,562,367	4,021,967,921	223,711,161,364	81,939,741,587	85,914,566,816	81,939,741,587	508,556,814,240

**キャッシュ・フロー計算書**  
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額
業務活動によるキャッシュ・フロー	
診療業務活動によるキャッシュ・フロー	
医業収入	981,170,132,761
補助金等収入	145,389,946,554
補助金等の精算による返還金の支出	1,203,291,004
寄附金収入	794,381,647
その他の収入	9,399,901,083
人件費支出	508,188,900,152
材料の購入による支出	271,019,222,268
その他の業務支出	144,095,219,631
小計	212,247,728,990
教育研修業務活動によるキャッシュ・フロー	
看護師等養成による収入	3,704,024,337
研修による収入	469,047,966
補助金等収入	692,820,427
補助金等の精算による返還金の支出	6,758,000
寄附金収入	7,861,080
その他の収入	312,666,969
人件費支出	4,313,844,749
その他の業務支出	1,556,614,111
小計	690,796,081
臨床研究業務活動によるキャッシュ・フロー	
研究による収入	7,020,272,417
補助金等収入	209,202,245
寄附金収入	237,790,599
その他の収入	28,014,168
人件費支出	6,432,907,808
材料の購入による支出	815,527,310
その他の業務支出	3,636,366,654
小計	3,389,522,343
その他の業務活動によるキャッシュ・フロー	
補助金等収入	292,411,329
補助金等の精算による返還金の支出	3,922,391
寄附金収入	1,080,000
その他の収入	8,071,174,790
人件費支出	27,839,031,321
その他の業務支出	12,718,137,209
小計	32,196,424,802
利息の受取額	24,602,056
利息の支払額	2,753,848,506
業務活動によるキャッシュ・フロー	173,241,739,314
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の償還による収入	98,000,000,000
有価証券の取得による支出	108,000,000,000
有形固定資産の売却による収入	157,893,501
有形固定資産の取得による支出	54,220,879,748
無形固定資産の取得による支出	4,846,970,677
資産除去債務の履行による支出	813,672,152
貸付金の回収による収入	114,323,923
貸付金による支出	428,014,372

## 【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額
その他の投資活動による収入	765,000
その他の投資活動による支出	150,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>70,036,704,525</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	154,000,000,000
長期借入金の返済による支出	207,103,618,546
リース債務償還による支出	144,528,615
PFI債務償還による支出	45,905,377
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>53,294,052,538</u>
資金増加額	49,910,982,251
資金期首残高	113,348,174,628
資金期末残高	<u><u>163,259,156,879</u></u>

利益の処分に関する書類  
 (令和4年7月21日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額		
I 当期末処分利益			81,939,741,587
当期総利益		85,914,566,816	
前期繰越欠損金	△3,974,825,229		
II 利益処分額			
積立金		81,939,741,587	81,939,741,587

## 注 記 事 項

### I. 重要な会計方針

当事業年度より、改訂後の「独立行政法人会計基準」及び「独立行政法人会計基準注解」（令和3年9月21日改訂）並びに「『独立行政法人会計基準』及び『独立行政法人会計基準注解』に関するQ&A」（令和4年3月最終改訂）（以下「独立行政法人会計基準等」という。）を適用して、財務諸表等を作成しております。

なお、独立行政法人会計基準等のうち、時価の算定に係る改訂内容は令和4事業年度から、収益認識に係る改訂内容は令和5事業年度から、それぞれ適用します。

#### 1. 運営費交付金収益の計上基準

業務達成基準を採用しております。

#### 2. 減価償却の会計処理方法

##### (1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建 物	2	～	47 年
構築物	2	～	68 年
医療用器械備品	2	～	20 年
その他器械備品	2	～	20 年
車 両	2	～	7 年

また、特定の償却資産（独立行政法人会計基準第87第1項）の減価償却に相当する額については、減価償却相当累計額として資本剰余金から控除して表示しております。

##### (2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、法人内利用ソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（5年）に基づいております。

##### (3) リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

#### 3. 賞与引当金の計上基準

役員に対して支給する業績年俸及び職員に対して支給する賞与に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

#### 4. 退職給付に係る引当金の計上基準及び退職給付費用の処理方法

役職員の退職給付に備えるため、役員については独立行政法人国立病院機構役員退職手当規程に基づく期末要支給額を、また、職員については当該事業年度末における退職給付債務及び恩給制度期間を有する退職職員の負担金である整理資源に関する債務の見込額に基づき計上しております。

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については給付算定式基準によっております。

過去勤務費用は、その発生時の職員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により費用処理しております。

数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における職員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(9～10年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理しております。

#### 5. 貸倒引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

#### 6. 損害補償損失引当金の計上基準

医療賠償等による損害賠償金の支払に備えるため、個別に発生可能性を検討し、その経過等の状況に基づき損失負担見込額を計上しております。

#### 7. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

##### (1) 医薬品

最終仕入原価法に基づく低価法

##### (2) 診療材料

最終仕入原価法に基づく低価法

##### (3) 給食用材料

最終仕入原価法に基づく低価法

##### (4) 貯蔵品

金券類は個別法、その他は最終仕入原価法に基づく低価法

#### 8. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

## 9. 固定資産の減損の処理方法

固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成 14 年 8 月 9 日））および「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 6 号 最終改正 平成 21 年 3 月 27 日）を適用しております。

また、独立行政法人国立病院機構の業務運営、財務及び会計並びに人事管理に関する省令（平成 16 年厚生労働省令第 77 号）により、減価に対応すべき収益の獲得が予定されていないと認められる償却資産については、固定資産減損損失は計上せず、資産の減損額と同額をその他行政コスト累計額として計上しております。

## II. 会計上の見積りの変更

### （資産除去債務の見積りの変更）

当事業年度において、当機構の所有する建物の解体時におけるアスベストの除去費用として計上していた資産除去債務について、直近の除去実績等、新たな情報が入手されたことに伴い、会計上の見積りの変更を行いました。

この見積りの変更により資産除去債務残高が 37,618,154,396 円増加し、従来の方法に比べて当事業年度の経常利益が 20,353,951,943 円減少しております。また、この変更に伴って計上した有形固定資産の一部について減損損失として処理したため、当事業年度の当期純利益が 23,160,963,086 円減少しております。

## III. 貸借対照表

その他行政コスト累計額のうち、出資を財源に取得した資産に係る金額

△4,946,333,036 円

## IV. 行政コスト計算書

### 1. 独立行政法人の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコスト

行政コスト	1,064,448,496,632 円
自己収入等	△1,016,537,659,507 円
機会費用	925,250,931 円
独立行政法人の業務運営に関して 国民の負担に帰せられるコスト	<u>48,836,088,056 円</u>

### 2. 機会費用の計上方法

（1）国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用の計算方法

近隣の地代や賃貸料等を参考に計算しております。

（2）政府出資又は地方公共団体出資等の機会費用の計算に使用した利率

10 年利付国債の令和 4 年 3 月末利回りを参考に 0.210% で計算しております。

## V. 損益計算書

### 1. 国又は地方公共団体からの受託による収益の科目別内訳

① その他診療業務収益	644,032,337 円
② 研修収益	409,966,844 円
③ 研究収益	15,593,457 円
④ その他経常収益	<u>6,599,000 円</u>
合計	<u><u>1,076,191,638 円</u></u>

### 2. 固定資産売却益の内訳

① 医療用器械備品	40,376,738 円
② 車両	<u>78,436 円</u>
合計	<u><u>40,455,174 円</u></u>

### 3. 固定資産減損損失

#### (1) 減損損失の金額及び内訳

(単位：円)

用途	場所	減 損 損 失		
		建 物	そ の 他	計
遊休資産 (宿舎等)	帯広市西18条北2丁目16番地他	2,811,972,156	0	2,811,972,156

#### (2) 減損損失の認識に至った経緯

上記遊休資産については、将来の使用が見込まれておらず、回収可能価額が帳簿価額を下回っているため減損損失を認識しております。

#### (3) 資産のグルーピングの方法

当機構は、機構全体が一体となって政策医療を担っていることから、全体で一つの資産グループとしております。ただし、将来の使用が見込まれていない遊休資産及び事業の大幅な縮小や廃止に関する意思決定済みの資産については、それぞれ個別にグルーピングしております。

#### (4) 回収可能価額の算定方法

回収可能価額は、主として不動産鑑定評価額に基づく正味売却価額により算定しております。

### 4. その他臨時利益の内訳

① 賠償金等の受入	143,364,357 円
② その他	<u>338,140,898 円</u>
合計	<u><u>481,505,255 円</u></u>

#### 5. その他臨時損失の内訳

① 過年度の資産除去債務費用（アスベスト除去費用）	100,500,678 円
② 過年度の診療報酬請求に係る自主返還額等	16,093,810 円
③ 医療廃棄物等処理・埋蔵文化調査費用	49,056,385 円
④ 災害損失費用（台風被害関係経費）	48,305,529 円
⑤ その他	328,716,030 円
合 計	<u>542,672,432 円</u>

#### VI. キャッシュ・フロー計算書

##### 1. 資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	<u>163,259,156,879 円</u>
資金期末残高	<u>163,259,156,879 円</u>

##### 2. 重要な非資金取引

重要な資産除去債務の計上	37,577,664,952 円
--------------	------------------

#### VII. オペレーティング・リース取引

1. 貸借対照表日後一年以内のリース期間に係る未経過リース料	36,584,499 円
2. 貸借対照表日後一年を超えるリース期間に係る未経過リース料	27,301,044 円

#### VIII. 金融商品関係

##### 1. 金融商品の状況に関する事項

当機構は、資金運用については預金及び合同運用指定金銭信託に限定し、また、資金調達については財政融資資金からの借入及び財投機関債の発行によっております。

診療報酬債権に係る回収リスクは、収入管理事務要領等に沿ってリスク低減を図っております。また、有価証券は、独立行政法人通則法第47条の規定等に基づき、合同運用指定金銭信託のみを保有することとし株式等は保有していません。

借入金等の用途は事業投資資金であり、主務大臣により認可された資金計画に沿って、資金調達を行っております。

## 2. 金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：百万円)

区 分	貸借対照表 計 上 額	時 価	差 額
(1) 現金及び預金	163,259	163,259	—
(2) 医業未収金	171,354	171,354	—
(3) 有価証券	70,000	70,000	—
合同運用指定金銭信託	70,000	70,000	—
(4) 買掛金	(43,609)	(43,609)	—
(5) 未払金	(70,865)	(70,865)	—
(6) 長期借入金	(450,747)	(433,162)	(△17,585)
(7) リース債務	(358)	(358)	(△0)

(注1) 負債に計上されているものは ( ) で示しております。

(注2) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券等に関する事項

### (1) 現金及び預金、(2) 医業未収金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額に等しいことから、帳簿価額によっております。

### (3) 有価証券

合同運用指定金銭信託については、預金と同様の性格を有し短期間で決済されるため、時価は帳簿価額に等しいことから、帳簿価額によっております。

### (4) 買掛金、(5) 未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額に等しいことから、帳簿価額によっております。

### (6) 長期借入金、(7) リース債務

これらの時価については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

なお、リース債務の貸借対照表計上額は利子を含んでおります。

## IX. 退職給付引当金

### 1. 採用している退職給付制度の概要

当機構は役職員の退職給付に充てるため、退職一時金制度を設けております。

### 2. 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

期首における退職給付債務	244,390,170,294 円
勤務費用	19,797,101,871 円
利息費用	1,221,117,215 円
数理計算上の差異の当期発生額	1,509,554,647 円
退職給付の支払額	<u>△ 20,219,102,903 円</u>
期末における退職給付債務	<u>246,698,841,124 円</u>

### 3. 退職給付債務と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

退職給付債務	246,698,841,124 円
未認識過去勤務費用（注）	5,449,222,165 円
未認識数理計算上の差異	4,573,267,143 円
整理資源負担金	<u>40,233,013,423 円</u>
退職給付引当金	<u>296,954,343,855 円</u>

（注）平成 25 年 1 月 1 日から国家公務員退職手当法等の一部を改正する法律（平成 24 年法律第 96 号）及び平成 27 年 4 月 1 日から独立行政法人国立病院機構職員退職手当規程の適用を受けたため、過去勤務費用が発生しております。また、平成 31 年 1 月 25 日に同退職手当規程の改正がなされたため、過去勤務費用が発生しております。

### 4. 退職給付に関連する損益

勤務費用	19,797,101,871 円
利息費用	1,221,117,215 円
過去勤務費用の当期の費用処理額	2,439,880,084 円
数理計算上の差異の当期の費用処理額	<u>167,611,015 円</u>
退職給付費用	<u>18,410,727,987 円</u>

（注）上記退職給付費用以外に共済組合負担金等の退職給付費用として、36,338,511,246 円を計上しております。

### 5. 数理計算上の計算の基礎に関する事項

期末における主要な数理計算上の計算基礎（加重平均で表している。）  
割引率 0.5%

### . 資産除去債務関係

#### 1. 資産除去債務の概要

当機構は、所有する建物の解体時におけるアスベストの除去費用、医療用器械備品等の廃棄時における放射性同位元素及び放射化物の除去費用、照明装置の廃棄時におけるポリ塩化ビフェニルの除去費用及び契約に基づく土壤汚染対策費用につき資産除去債務を計上しております。

#### 2. 資産除去債務の金額の算定方法

資産除去債務の見積りにあたり、取得時からの使用見込期間を有形固定資産の耐用年数を参考に 2 年から 47 年と見積っております。割引率は当該期間を勘案し、使用見込期間に見合う財政投融资及び国債の利回りを参考に算定しており、0.003%から 2.351%となっております。

### 3. 当事業年度における資産除去債務の総額の増減

期首残高	3,842,893,600 円
有形固定資産の取得等に伴う増加額	0 円
時の経過による調整額	67,185,041 円
資産の除去等による履行額	△ 230,910,448 円
見積りの変更による増加額	37,577,664,952 円
期末残高	41,256,833,145 円

### 4. 資産除去債務の見積りの変更

当事業年度において、当機構の所有する建物の解体時におけるアスベストの除去費用として計上していた資産除去債務について、直近の除去実績等、新たな情報が入手されたことに伴い、会計上の見積りの変更を行いました。

この見積りの変更により資産除去債務残高が 37,618,154,396 円増加し、従来の方法に比べて当事業年度の経常利益が 20,353,951,943 円減少しております。また、この変更に伴って計上した有形固定資産の一部について減損損失として処理したため、当事業年度の当期純利益が 23,160,963,086 円減少しております。

### X I. 不要財産に係る国庫納付関係

該当事項はありません。

### X II. 重要な債務負担行為

該当事項はありません。

### X III. 重要な後発事象

該当事項はありません。

### X IV. その他独立行政法人の状況を適切に開示するために必要な会計情報

独立行政法人固有の会計処理に伴う科目は、以下のとおりです。

- (1) 退職給付引当金見返
- (2) 運営費交付金債務
- (3) 預り補助金等
- (4) 預り寄附金
- (5) 資産見返負債
- (6) 長期預り寄附金
- (7) その他行政コスト累計額
- (8) 減価償却相当額
- (9) 除売却差額相当額
- (10) 運営費交付金収益

- ( 1 1 ) 補助金等収益
- ( 1 2 ) 寄附金収益
- ( 1 3 ) 退職給付引当金見返に係る収益

財 務 諸 表  
(附 屬 明 細 書)



1. 固定資産の取得、処分、減価償却費（第87 特定の資産に係る費用相当額の会計処理、及び第91 資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理）による減価償却相当額も含む。）及び減損損失累計額の明細

(単位:円)

資産の種類	期首 残高	当期 増加額	当期 減少額	期末 残高	減価償却累計額		減損損失累計額		差引当期 末残高	摘要
					当期償却額	減損損失累計額	当期減損額	減損損失累計額		
有形固定資産(減価償却費)										
建物	910,190,233,726	54,141,885,943	4,520,607,581	959,811,512,088	474,066,069,467	52,087,641,759	10,731,376,183	2,811,972,156	475,014,066,438	
構築物	40,348,904,691	657,130,002	118,024,238	40,888,010,455	24,652,672,519	1,646,287,472	352,219,900	0	15,883,118,036	
医療用器械備品	287,557,680,040	26,310,082,358	15,056,949,401	298,810,812,997	235,369,380,393	18,297,906,671	65,786,863	0	63,375,645,741	
その他器械備品	66,022,165,698	4,217,630,699	3,658,238,068	66,581,558,329	52,095,999,207	5,731,855,514	12,869,547	0	14,472,689,575	
車両	1,467,340,984	73,707,580	43,178,464	1,497,870,100	1,285,907,504	70,621,336	207,828	0	211,754,768	
その他有形固定資産	0	891,000	0	891,000	9,281	9,281	0	0	881,719	
計	1,305,586,325,139	85,401,327,582	23,396,997,752	1,367,590,654,969	787,470,038,371	77,834,322,033	11,162,460,321	2,811,972,156	568,958,156,277	
有形固定資産(減価償却相当額)	10,375,518,984	0	0	10,375,518,984	5,784,381,144	386,014,620	6,451,590	0	4,584,686,250	
建物	980,324,917	0	0	980,324,917	845,790,608	29,127,565	1,110,777	0	133,423,532	
構築物	11,355,843,901	0	0	11,355,843,901	6,630,171,752	415,142,185	7,562,367	0	4,718,109,782	
土地	470,008,188,295	7,409,971,454	8,383,704,338	489,034,455,411	-	-	797,497,852	0	468,236,957,559	
建設仮勘定	1,519,593,606	10,287,518,399	10,279,634,321	1,527,477,684	-	-	-	0	1,527,477,684	
その他有形固定資産	78,439,400	0	0	78,439,400	-	-	0	0	78,439,400	
計	471,606,221,301	17,697,489,853	18,663,338,659	470,640,372,495	-	-	797,497,852	0	469,842,874,643	
建物	920,565,752,710	54,141,885,943	4,520,607,581	970,187,031,072	479,850,450,611	52,473,656,379	10,737,827,773	2,811,972,156	479,598,752,688	
構築物	41,329,229,608	657,130,002	118,024,238	41,868,335,372	25,498,463,127	1,675,415,037	353,330,677	0	16,016,541,568	
医療用器械備品	287,557,680,040	26,310,082,358	15,056,949,401	298,810,812,997	235,369,380,393	18,297,906,671	65,786,863	0	63,375,645,741	
その他器械備品	66,022,165,698	4,217,630,699	3,658,238,068	66,581,558,329	52,095,999,207	5,731,855,514	12,869,547	0	14,472,689,575	
車両	1,467,340,984	73,707,580	43,178,464	1,497,870,100	1,285,907,504	70,621,336	207,828	0	211,754,768	
土地	470,008,188,295	7,409,971,454	8,383,704,338	489,034,455,411	-	-	797,497,852	0	468,236,957,559	
建設仮勘定	1,519,593,606	10,287,518,399	10,279,634,321	1,527,477,684	-	-	-	0	1,527,477,684	
その他有形固定資産	78,439,400	891,000	0	79,330,400	9,281	9,281	0	0	79,321,119	
計	1,788,548,390,341	103,098,817,435	42,060,336,411	1,849,586,871,365	794,100,210,123	78,249,464,218	11,967,520,540	2,811,972,156	1,043,519,140,702	
特許権	82	7	0	89	16	6	0	0	73	
ソフトウエア	55,434,002,323	4,867,251,509	3,391,671,452	56,909,582,380	42,863,398,312	6,331,689,400	0	0	14,046,184,068	
電話加入権	199,244,120	0	0	199,244,120	-	-	4,319,940	0	194,924,180	
その他無形固定資産	88,355,643	4,491,300	0	92,846,943	24,142,887	5,960,376	0	0	68,704,056	
計	55,721,602,168	4,871,742,816	3,391,671,452	57,201,673,532	42,887,541,215	6,337,649,782	4,319,940	0	14,309,812,377	
長期貸付金	1,402,080,967	428,014,372	594,714,422	1,235,380,917	-	-	-	-	1,235,380,917	
破産更生債権等	1,794,262,325	328,507,415	417,111,240	1,705,658,500	-	-	-	-	1,705,658,500	
貸倒引当金	1,794,262,325	96,169,297	184,773,122	1,705,658,500	-	-	-	-	1,705,658,500	
長期前払費用	48,335,932	9,902,609	21,297,870	36,940,671	-	-	-	-	36,940,671	
災害備蓄在庫	749,836,324	869,058,452	837,309,521	781,585,255	-	-	-	-	781,585,255	
退職給付引当金見返	3,604,205,160	0	3,604,205,160	0	-	-	-	-	0	
その他投資資産	18,352,500	450,000	1,547,000	17,255,500	-	-	-	-	17,255,500	
計	5,822,810,883	1,539,763,551	5,291,412,091	2,071,162,343	-	-	-	-	2,071,162,343	

2. 棚卸資産の明細 (単位:円)

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・製造・振替	引出・振替	その他			
医薬品	4,224,430,284	171,694,059,050	171,142,766,362	6,194,729	4,769,528,243	注	
診療材料	2,369,549,351	86,284,056,484	86,119,114,287	18,241,569	2,516,249,979	注	
給食用材料	98,483,764	10,643,896,281	10,645,509,239	0	96,870,746		
貯蔵品	603,203,517	18,539,930,562	18,487,490,325	0	655,643,774		
計	7,295,666,916	287,161,942,397	286,394,880,273	24,436,298	8,038,292,742		

(注) 当期減少額のうち、低価格による評価損によるものです。

3. 有価証券の明細 (単位:円)

流動資産として計上された有価証券

その他有価証券	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額		摘要
					回収額	償却額	
合同運用指定金銭信託		70,000,000,000	70,000,000,000	70,000,000,000	0		
貸借対照表計上額	合計			70,000,000,000			

4. 長期貸付金の明細 (単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			回収額	償却額		
奨学金貸与	1,493,653,622	428,014,372	114,923,923	478,549,422	1,328,194,649	注
計	1,493,653,622	428,014,372	114,923,923	478,549,422	1,328,194,649	

(注) 1. 当期減少額のうち「償却額」は独立行政法人国立病院機構奨学金貸与規程第11条による返還免除額及び回収不能による償却額です。  
2. 一年以内回収長期貸付金(期末残高92,813,732円)を含めております。

5. 長期借入金金の明細 (単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	平均利率(%)	返済期限	摘要
計	503,850,885,610	154,000,000,000	207,103,618,546	450,747,267,064			

6. 引当金の明細 (単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	33,732,399,443	30,364,168,793	33,732,399,443	0	30,364,168,793	
損書補償損失引当金	1,379,061,432	73,202,354	198,833,561	0	1,253,430,225	
計	35,111,460,875	30,437,371,147	33,931,233,004	0	31,617,599,018	

7. 貸付金等に対する貸倒引当金の明細 (単位:円)

区分	貸付金等の残高		貸倒引当金の残高		摘要
	期首残高	当期増減額	期末残高	当期増減額	
医業未収金	163,120,575,457	8,232,981,669	171,353,557,126	7,206,115	400,732,569
一般債権	163,120,575,457	8,232,981,669	171,353,557,126	7,206,115	400,732,569 注1
未収金	39,684,597,126	327,690,250	40,012,287,376	0	0
一般債権	39,684,597,126	327,690,250	40,012,287,376	0	0
破産更生債権等	1,794,262,325	88,603,825	1,705,658,500	88,603,825	1,705,658,500
破産更生債権等	1,794,262,325	88,603,825	1,705,658,500	88,603,825	1,705,658,500 注2
計	204,599,434,908	8,472,068,094	213,071,503,002	2,202,201,009	2,106,391,069

(注) 1. 一般債権については、貸倒実績率により、回収不能見込額を計上しております。  
 2. 破産更生債権等(発生から1年以上経過した医業未収金及び未収金)については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

8. 退職給付引当金の明細 (単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
退職給付債務合計額	291,275,439,717	22,527,773,733	26,871,358,903	286,931,854,547	
退職一時金に係る債務	244,390,170,294	22,527,773,733	20,219,102,903	246,698,841,124	
整理資産負担金に係る債務	46,885,269,423	0	6,652,256,000	40,233,013,423	
未認識過去勤務費用及び未認識数理計算上の差異	14,139,535,054	1,509,554,647	2,607,491,099	10,022,489,308	
年金資産	-	-	-	-	
退職給付引当金	305,414,974,771	21,018,219,086	29,478,850,002	296,954,343,855	

9. 資産除去債務の明細 (単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
労働安全衛生法等に基づく債務	2,690,478,922	37,634,016,174	214,560,163	40,109,934,933 注	
特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律等に基づく債務	218,233,502	17,955	0	218,251,457 注	
PCB特別措置法等に基づく債務	17,340,285	0	16,350,285	990,000 注	
契約に基づく債務	916,840,891	10,815,864	0	927,656,755 注	
計	3,842,893,600	37,644,849,993	230,910,448	41,256,833,145	

(注) 資産除去債務に対応する除去費用等については、独立行政法人会計基準第91の特定はされていません。

10. 資本剰余金の明細 (単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
施設費	36,602,162,005	0	0	36,602,162,005	
補助金等	13,313,455,914	0	0	13,313,455,914	
目的積立金	84,319,126,612	0	0	84,319,126,612	
減資差益	5,382,262,991	0	0	5,382,262,991	
その他	94,753,855,882	0	0	94,753,855,882	
計	234,370,863,404	0	0	234,370,863,404	

11. 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

期首残高	交付金 当期交付額	当期振替額			引当金見返との相殺額	期末残高
		運営費交付金収益	資産見返 運営費交付金	資本剰余金 小計		
8,887,201,492	0	239,609,651	1,577,400	0	3,604,205,160	5,041,809,281

(単位:円)

(2) 運営費交付金債務の当期振替額及び主な使途の明細

区分	運営費交付金収益		運営費交付金の主な使途	
	振替額	費用	振替額	主な使途
業務達成基準による振替額	162,271,527	162,271,527	人件費:83,239,967円、消耗品費:19,560,499円、その他:59,471,061円	
その他事業	77,338,124	77,338,124	消耗品費:6,438,724円、その他:70,899,400円	
期間進行基準による振替額	0	0	0	(期間進行基準を採用した業務は無い)
費用進行基準による振替額	0	0	0	(費用進行基準を採用した業務は無い)
合計	239,609,651	239,609,651		

(単位:円)

資産見返運営費交付金及び資本剰余金への振替額並びに主な使途の明細

セグメント	資産見返運営費交付金への振替		資本剰余金への振替	
	振替額	主な使途	振替額	主な使途
臨床研究事業	0		0	
その他事業	1,577,400	その他器械備品:1,577,400円	0	
合計	1,577,400		0	

(単位:円)

(3) 引当金見返との相殺額の明細

セグメント	引当金見返との相殺	
	相殺額	主な相殺額の内訳
臨床研究事業	0	
その他事業	3,604,205,160	退職給付引当金見返:3,604,205,160円
合計	3,604,205,160	

(単位:円)

(4) 運営費交付金債務残高の明細

運営費交付金債務残高		使用見込み
業務達成基準を採用した業務に係る分	222,128,884	翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高と使用見込みは以下のとおりです。 その他事業の新型コロナウイルス感染症等対応研修事業については、計画に対し回線設備の改修に遅れが生じたことから、翌事業年度以降に222,128,884円を収益化予定。
費用進行基準を採用した業務に係る分	0	(費用進行基準を採用した業務は無い)
配分留保額	4,819,680,397	不測の事態に備えるための運営費交付金債務として翌事業年度に繰り越した額であり、翌事業年度以降、業務達成基準に基づいて、収益化予定。
計	5,041,809,281	

(単位:円)

12. 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細  
補助金等の明細

(単位:円)

区分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘要
		建設仮勘定 見返補助金等	資産見返 補助金等	資本剰余金	
独立行政法人国立病院機構運営費補助金(エイズ対策関係事業)	659,734,000	0	6,256,899	0	653,477,101
独立行政法人国立病院機構運営費補助金(臨床研究事業)	18,000,000	0	0	0	18,000,000
独立行政法人国立病院機構運営費補助金(その他)	312,219,000	0	0	0	312,219,000
医療施設運営費補助金(医療情報データベース関連事業)	24,528,000	0	7,045,755	0	17,482,245
心臓喪失者等医療観察法指定入院医療機関運営費負担金	88,490,647	0	3,359,400	0	85,131,247
心神喪失者等医療観察法指定入院医療機関医療評価・向上事業費補助金	946,000	0	0	0	946,000
授業料等減免費交付金	101,492,800	0	0	0	101,492,800
感染症予防事業費等補助金(難病特別対策推進事業費)	4,710,000	0	0	0	4,710,000
感染症予防事業費等補助金(がん診療連携拠点病院機能強化事業費)	577,591,911	0	1,634,600	0	575,957,311
感染症予防事業費等補助金(がんのゲノム医療・集学的治療推進事業)	40,000,000	0	0	0	40,000,000
医療関係者研修費補助金	1,985,000	0	0	0	1,985,000
二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金	1,200,000	0	1,200,000	0	0
特定求職者雇用開発助成金	1,630,000	0	0	0	1,630,000
依存症対策全国拠点機関設置・運営事業費補助金	58,762,000	0	0	0	58,762,000
精神科医療体制確保研修事業費補助金	3,544,000	0	0	0	3,544,000
依存症に関する調査研究事業費補助金	42,875,000	0	0	0	42,875,000
アレルギー疾患医療提供体制整備事業費補助金	34,389,000	0	0	0	34,389,000
自殺未遂者等支援拠点医療機関整備事業費補助金	108,000	0	0	0	108,000
タスク・シフト等勤務環境改善推進事業費補助金	1,405,800	0	0	0	1,405,800
慢性腎臓病診療体制構築モデル事業補助金	4,665,000	0	0	0	4,665,000
医療施設運営費交付金(看護師特定行為に係る研修期間導入促進事業)	59,157,000	0	7,818,550	0	51,338,450
オンライン資格確認等の導入に必要な資格確認端末の購入等に係る補助金	128,755,000	0	99,442,844	0	29,312,156
地域医療提供体制確保のための看護師等養成所におけるICT等の整備事業費補助金	8,871,000	0	1,365,748	0	7,505,252
インフルエンザ流行期に備えた発熱患者の外来診療・検査体制確保事業	252,069,000	0	0	0	252,069,000
インフルエンザ流行期における新型コロナウイルス感染症疑い患者を受け入れる救急・周産期・小児医療機関体制確保事業	82,607,110	0	0	0	82,607,110
医療機関・薬局等における感染拡大防止等の支援事業	683,624,100	0	144,469,421	0	539,154,679
新型コロナウイルス感染症患者等入院医療機関緊急支援事業補助金	6,680,835,000	0	497,386,848	0	6,183,448,152
医療施設等設備整備費補助金(新型コロナウイルス感染症等受入れ医療施設設備整備事業)	8,843,712,226	0	8,824,816,695	0	18,895,531
北海道外42都府県 新人看護職員研修事業補助金	81,490,000	0	0	0	81,490,000
茨城県外7府県 がん診療施設設備整備事業補助金	47,703,595	0	31,659,000	0	16,044,595
長崎県 感染症指定医療機関施設・設備整備事業補助金	59,733,000	0	54,520,701	0	5,212,299
北海道外5都府県 救急勤務医等支援事業費補助金	18,591,000	0	0	0	18,591,000
北海道外27府県 産科医療確保支援事業費補助金	41,368,000	0	0	0	41,368,000
宮城県外7府県 女性医師等就労支援事業補助金	18,853,000	0	0	0	18,853,000
青森県外17府県 小児・周産期医療施設運営費補助金	507,976,000	0	109,555,955	0	398,420,045
高知県 働き方改革推進小児救急勤務医支援事業費補助金	900,000	0	0	0	900,000
千葉県外3府県 受入困難患者等受入医療機関支援事業補助金	36,427,000	0	0	0	36,427,000
千葉県外3府県 在宅移行児童一時支援事業補助金	24,252,840	0	16,346,000	0	7,906,840
群馬県外21府県 認定看護師研修支援事業費補助金	12,650,000	0	0	0	12,650,000
群馬県外21府県 救急救命センター運営事業費補助金	23,158,000	0	0	0	23,158,000
静岡県外2府県 救急救命士病院実習受入促進事業補助金	2,097,000	0	0	0	2,097,000
北海道外11府県 医療施設設備・設備整備費補助金	253,357,000	0	239,964,164	0	13,392,836
大分県 医療提供体制整備補助金	2,272,000	0	1,730,609	0	541,391
茨城県外5府県 救命救急センター運営事業費補助金	189,825,957	0	0	0	189,825,957
埼玉県外4都府県 災害医療対策事業費補助金	1,975,000	0	0	0	1,975,000
京都府 在宅療養あんしん病院支援事業費補助金	130,000	0	0	0	130,000
熊本県 看護職員確保対策事業費補助金	191,000	0	0	0	191,000

区分	当期交付額	左の会計処理内訳				摘要
		建設仮勘定 見返補助金等	資産見返 補助金等	資本剰余金	収益計上	
[福岡県外2県]保健衛生施設等施設整備費補助金	31,025,000	0	31,025,000	0	0	
[宮城県]ドクターヘリ導入促進事業補助金	250,820,000	0	0	0	250,820,000	
[東京都外4県]災害拠点病院施設整備費補助金	3,633,000	0	0	0	3,633,000	
[岐阜県外3府県]障害児者施設等入所者支援事業費補助金	7,442,900	0	0	0	7,442,900	
[岩手県外30府県]保育所運営費補助金	220,357,000	0	0	0	220,357,000	
[三重県外3県]小児救急医療支援事業補助金	98,526,000	0	0	0	98,526,000	
[富山県外2府県]認知症疾患医療センター運営事業費補助金	10,125,900	0	0	0	10,125,900	
[福島県]地域医療復興事業補助金	26,313,000	0	0	0	26,313,000	
[長野県]地域自殺対策強化事業補助金	100,000	0	0	0	100,000	
[北海道外26府県]看護師等養成所運営費補助金	525,471,770	0	0	0	525,471,770	
[茨城県外2府県]防災訓練等参加事業費補助金	198,000	0	0	0	198,000	
[北海道外7府県]勤務環境改善支援事業補助金	128,423,330	0	0	0	128,423,330	
[熊本県]共同利用施設整備費補助金	5,466,000	0	5,466,000	0	0	
[宮城県外8府県]地域医療介護総合確保事業補助金	21,504,000	0	0	0	21,504,000	
[群馬県外2県]へき地医療拠点病院運営費補助金	8,444,000	0	3,696,000	0	4,748,000	
[長野県外3県]医療人材養成支援事業費補助金	10,236,000	0	0	0	10,236,000	
[島根県外1県]結核予防費補助金	47,160	0	0	0	47,160	
[宮城県外5府県]原子力災害対策施設整備費補助金	18,770,201	0	0	0	18,770,201	
[大阪府]緩和ケア普及啓発事業補助金	755,230	0	0	0	755,230	
[佐賀県]結核病棟改修整備事業	1,490,068	0	0	0	1,490,068	
[熊本県]重症心身障害児者及家族のための在宅生活サポート事業補助金	524,150	0	0	0	524,150	
[熊本県]病院群輪番制病院支援事業補助金	9,658,000	0	9,658,000	0	0	
[宮城県外4県]診療連携コーディネート事業補助金	13,921,000	0	0	0	13,921,000	
[福井県]医師派遣支援事業補助金	1,080,000	0	0	0	1,080,000	
[香川県]小児慢性特定疾病重症患児等療養生活支援事業	3,916,000	0	0	0	3,916,000	
[北海道外31都府県]臨床研修費等補助金	576,220,349	0	0	0	576,220,349	
[茨城県]ICT活用による医療体制強化支援事業補助金	842,000	0	0	0	842,000	
[新潟県]在宅難病患者看護力強化事業補助金	57,960	0	0	0	57,960	
[三重県]結核健康診断補助金	26,596	0	0	0	26,596	
[神奈川県]医療施設耐震整備事業費補助金	23,654,548	0	23,654,548	0	0	
[愛媛県]がん医療均てん化推進事業費補助金	10,046,000	0	0	0	10,046,000	
[愛媛県]病棟機能強化連携基盤整備事業費補助金	25,245,000	0	0	0	25,245,000	
[和歌山県]肝疾患診療費等活動支援事業費補助金	5,589,000	0	19,783,944	0	5,461,056	
[北海道外26都府県]医療従事者の手当・宿泊代等に関する補助金	1,451,478,655	0	107,616,757	0	1,343,861,898	
[北海道外12県]保育所の感染防止対策に関する補助金	5,836,000	0	0	0	5,836,000	
[北海道外43都府県]新型コロナウイルス感染症等の病室確保補助金	107,115,028,328	0	52,924,410	0	107,062,103,918	
[北海道外43都府県]新型コロナウイルス感染症対策等の補助金(病床確保以外)	2,296,497,388	0	256,310,311	0	2,040,187,077	
[北海道外41都府県]新型コロナウイルス感染症対策(施設・設備・器械の整備)に関する補助金	5,630,515,485	0	4,902,957,217	0	727,558,268	
[福島県外6府県]新型コロナウイルス感染症対策(看護師等学校養成所)に関する補助金	3,772,000	0	0	0	3,772,000	
[青森県]青森県津軽医療圏域新中核病院施設整備費補助金	3,000,000,000	0	3,000,000,000	0	0	
[茨城県外2府県]医療関係者研修費補助金	2,440,000	0	0	0	2,440,000	
[愛知県]病棟機能再編事業補助金	143,640,000	0	77,441,237	0	66,198,763	
[三重県]地域医療連携システム補助金	1,248,000	0	1,248,000	0	0	
[北海道外32都府県]新型コロナウイルスワクチン接種促進に関する補助金	457,394,740	0	0	0	457,394,740	
[愛知県]病室規模適正化事業費補助金	53,210,000	0	48,341,237	0	4,868,763	
[佐賀県]がん患者歯科保健医療連携推進事業費補助金	5,420,000	0	4,720,000	0	700,000	
[和歌山県]高遠衛星データ通信設備等整備事業補助金	1,837,000	0	1,749,000	0	88,000	
[神奈川県]結核患者受入れ病床確保事業費補助金	48,000,000	0	10,318,000	0	37,682,000	
[群馬県外1県]障害福祉分野のICT導入モデル事業費補助金	572,000	0	0	0	572,000	
[千葉県外3市]産科医療等確保支援事業費補助金	6,299,000	0	0	0	6,299,000	
[宇都宮市外12市]救急医療体制運営費補助金	92,509,904	0	0	0	92,509,904	
[横浜市外2市]二次救急拠点病院体制確保に係る補助金	13,993,000	0	0	0	13,993,000	
[函館市外25市]病院群輪番制病院運営事業費補助金	183,521,899	0	0	0	183,521,899	

区 分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘要
		建設仮勘定 見返補助金等	資産見返 補助金等	資本剰余金	
[小諸市]松くい虫被害防除特殊伐採補助金	25,000	0	0	0	25,000
[盛岡市外9市町]小児救急医療支援事業補助金	106,199,215	0	0	0	106,199,215
[札幌市外17市町]保育所運営費補助金	24,520,088	0	0	0	24,520,088
[札幌市外3市町]結核健康診断費補助金	144,271	0	0	0	144,271
[釧路市]周産期救急連携病院補助金	2,000,000	0	0	0	2,000,000
[坂城町外3市町]医師確保補助金	34,769,000	0	0	0	34,769,000
[京都市外3市町]重度障がい児者支援事業費補助金	35,851,900	0	9,842,605	0	26,009,295
[旭台市]認知症疾患医療センター運営事業費補助金	6,594,000	0	0	0	6,594,000
[札幌市]認定看護師等資格取得助成事業補助金	2,592,000	0	0	0	2,592,000
[さいたま市外6市町]レスパイトケア事業補助金	5,030,000	0	0	0	5,030,000
[宇治市外12市町]心身障害児者福祉サービス利用等促進事業補助金	20,140,000	0	0	0	20,140,000
[札幌市外2市町]医療従事者の手当・宿泊代等に関する補助金	11,623,815	0	1,485,000	0	10,138,815
[札幌市外30市町]保育所の感染防止対策に関する補助金	12,943,152	0	0	0	12,943,152
[札幌市外2市町]新型コロナウイルス感染症等の病床確保補助金	327,012,000	0	0	0	327,012,000
[仙台市外25市町]新型コロナウイルス感染症対策等の補助金(病床確保以外)	426,724,474	0	0	0	426,724,474
[旭川市外15市町]新型コロナウイルスワクチン接種促進に関する補助金	28,783,887	0	6,311,800	0	22,472,087
[弘前市]弘前市中核病院整備事業費補助金	2,000,000,000	0	2,000,000,000	0	0
[金沢市]奥村家(宗家)上屋敷跡土庫保存修理事業に関する補助金	6,800,000	0	0	0	6,800,000
[札幌市]衛星携帯電話外部アンテナ設置に係る補助金	3,300,000	0	1,705,000	0	1,595,000
計	145,649,052,349	0	20,624,827,255	0	125,024,225,094

13. 役員及び職員の給与の明細

(単位:円、人)

区 分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
役員	(4,320,000)	(2)	(0)	(0)
	108,225,760	7	2,259,397	1
職員	(40,838,109,860)	(14,608)	(0)	(0)
	401,686,645,417	61,202	20,206,952,362	5,718
合計	(40,842,429,860)	(14,610)	(0)	(0)
	401,794,871,177	61,209	20,209,211,759	5,719

(注) 1. 役員に対する報酬等の支給基準は、独立行政法人国立病院機構役員報酬規程及び独立行政法人国立病院機構役員退職手当規程によっております。  
2. 職員に対する給与等の支給基準は、独立行政法人国立病院機構職員給与規程、独立行政法人国立病院機構院長給与規程、独立行政法人国立病院機構非常勤職員給与規程、独立行政法人国立病院機構非常勤医師及び歯科医師給与規程、独立行政法人国立病院機構期間医師の給与等に関する規程、独立行政法人国立病院機構治療コーディネーターの給与等に関する規程、独立行政法人国立病院機構休業等代替職員の給与等に関する規程、独立行政法人国立病院機構本部職員給与規程、独立行政法人国立病院機構本部非常勤特定専門職員給与規程及び独立行政法人国立病院機構職員退職手当規程によっております。

- 支給人員数は、年間平均支給人員数を記載しております。
- 非常勤の役員及び職員並びに期間職員は、外数として( )で記載しております。
- 中期計画においては、法定福利費等を含めて予算上の人件費としておりますが、上記明細には法定福利費等は含まれておりません。

14. 科学研究費補助金の明細 (単位:円、件)

種 目	当期受入れ	件 数	摘 要
文部科学省科学研究費補助金	10,102,500 (34,095,000)	47	
日本学術振興会学術研究助成基金助成金	49,806,987 (167,737,710)	302	
科学技術振興機構科学研究費	5,406,300 (18,021,000)	4	
厚生労働科学研究費補助金	100,095,000 (332,641,002)	156	
合 計	165,410,787 (582,494,712)	509	

(注) 直接経費相当額については、外数として( )で記載しております。

15. 開示すべきセグメント情報

(単位:円)

	診療事業	教育研修事業	臨床研究事業	計	法人共通	合計
行政コスト						
損益計算書上の費用合計	1,027,532,411,854	7,358,247,065	11,713,852,481	1,046,604,511,400	16,599,014,332	1,063,203,525,732
その他行政コスト						
減価償却相当額	415,142,185	0	0	415,142,185	0	415,142,185
除売却差額相当額	829,828,715	0	0	829,828,715	0	829,828,715
その他行政コスト合計	1,244,970,900	0	0	1,244,970,900	0	1,244,970,900
行政コスト	1,028,777,382,754	7,358,247,065	11,713,852,481	1,047,849,482,300	16,599,014,332	1,064,448,496,632
独立行政法人の業務運営に関して 国民の負担に帰せられるコスト	28,740,276,907	3,063,367,682	4,417,463,926	36,211,108,515	12,624,979,541	48,836,088,056
事業収益、事業費用及び事業損益						
事業収益						
医業収益	989,596,597,878	-	-	989,596,597,878	-	989,596,597,878
看護師等養成所収益	-	3,803,290,363	-	3,803,290,363	-	3,803,290,363
研修収益	-	457,443,042	-	457,443,042	-	457,443,042
研究収益	-	-	7,185,350,594	7,185,350,594	-	7,185,350,594
運営費交付金収益	59	10,105,118	237,122,626	247,227,803	424,054,091	671,281,894
補助金等収益	129,629,671,786	667,704,190	836,578,732	131,133,954,708	583,351,545	131,717,306,253
寄附金収益	731,285,596	10,343,127	222,461,490	964,090,213	3,061,095	967,151,308
資産見返物品受贈額戻入	26,434,107	0	0	26,434,107	0	26,434,107
財務収益	0	0	0	0	26,397,985	26,397,985
その他	9,263,195,243	33,802,851	35,787,258	9,332,785,352	4,812,093,343	14,144,878,695
事業収益合計	1,129,247,184,669	4,982,688,691	8,517,300,700	1,142,747,174,060	5,848,958,059	1,148,596,132,119
事業費用						
業務費	1,024,979,669,079	7,354,100,386	11,707,748,207	1,044,041,517,672	-	1,044,041,517,672
一般管理費	-	-	-	-	4,013,754,111	4,013,754,111
財務費用	0	0	0	0	3,159,281,190	3,159,281,190
その他	-	-	-	-	6,618,282,003	6,618,282,003
事業費用合計	1,024,979,669,079	7,354,100,386	11,707,748,207	1,044,041,517,672	13,791,317,304	1,057,832,834,976
事業損益(損失)	104,267,515,590	2,371,411,695	3,190,447,507	98,705,656,388	7,942,359,245	90,763,297,143
臨時損益等						
臨時利益	474,074,989	0	18,200,000	492,274,989	29,685,440	521,960,429
臨時損失	2,552,742,775	4,146,679	6,104,274	2,562,993,728	2,807,697,028	5,370,690,756
当期純損益(損失)	102,188,847,804	2,375,558,374	3,178,351,781	96,634,937,649	10,720,370,833	85,914,566,816
当期総損益(損失)	102,188,847,804	2,375,558,374	3,178,351,781	96,634,937,649	10,720,370,833	85,914,566,816
総資産						
流動資産						
現金及び預金	0	0	0	0	163,259,156,879	163,259,156,879
医業未収金	170,952,824,557	0	0	170,952,824,557	0	170,952,824,557
その他	53,537,967,792	390,692,661	1,148,688,700	55,077,329,153	63,910,387,893	118,987,717,046
流動資産計	224,490,792,349	390,692,661	1,148,688,700	226,030,153,710	227,169,544,772	453,199,698,482
固定資産						
建物	457,942,867,418	17,002,736,813	2,890,721,575	477,836,325,806	1,762,426,882	479,598,752,688
構築物	15,638,259,484	228,240,199	9,785,520	15,876,285,203	140,256,365	16,016,541,568
医療器械備品	63,375,645,741	0	0	63,375,645,741	0	63,375,645,741
その他器械備品	12,562,403,258	138,117,307	870,388,786	13,570,909,351	901,780,224	14,472,689,575
土地	458,436,043,341	4,270,081,642	55,870,933	462,760,995,916	5,475,961,643	468,236,957,559
建設仮勘定	1,527,477,684	0	0	1,527,477,684	0	1,527,477,684
ソフトウェア	13,725,298,998	6,062,173	121,380,564	13,852,741,735	193,442,333	14,046,184,068
その他	2,501,354,983	14,780,288	2,263,273	2,518,398,544	107,467,985	2,625,866,539
固定資産計	1,025,708,350,907	21,660,018,422	3,950,410,651	1,051,318,779,980	8,581,335,442	1,059,900,115,422
総資産	1,250,199,143,256	22,050,711,083	5,099,079,351	1,277,348,933,690	235,750,880,214	1,513,099,813,904

(注)1.セグメントの区分については、中期目標等における一定の事業等のまとまりごとの区分に基づきセグメント情報を開示しております。

2. 事業の内容

- 「診療事業」：安心で安全な質の高い医療や政策医療を提供するための事業
- 「教育研修事業」：質の高い医療従事者(医師、看護師等)を養成・育成するための事業
- 「臨床研究事業」：医療の質の向上に貢献するための研究・治験等の事業

3. 事業収益のうち法人共通は、各セグメントに配賦不能な収益であり、その主なものは、土地建物等貸付料収入(1,615,603,978円)です。

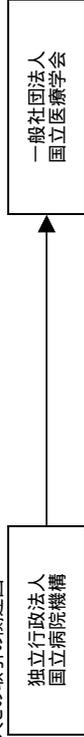
4. 事業費用のうち法人共通は、各セグメントに配賦不能な費用であり、その主なものは、管理部門に係る費用(4,013,754,111円)です。

5. 総資産のうち法人共通は、各セグメントに配賦しなかった資産であり、その主なものは、現金及び預金(163,259,156,879円)、管理部門が管理する土地(5,475,961,643円)、管理部門に係る建物(1,762,426,882円)です。

16. 関連公益法人の状況  
 関連公益法人の概要

名称	業務の概要	役員の氏名(令和4年3月31日現在)
一般社団法人 国立医療学会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学会、研究会、講習会等の開催</li> <li>・機関誌等の発行</li> <li>・国民医療の発展向上に関する調査、研究及びその褒賞</li> <li>・関係諸団体と連携及び交流事業</li> <li>・その他当法人の目的を達成するために必要な事業</li> </ul>	理事長 楠岡 英雄 理事 前田 光哉 理事 長田 憲子 理事 上之原 広司 理事 新木 一弘 理事 長谷川 好規 理事 奥村 明之進 理事 奥谷 卓也 理事 森田 茂樹 理事 小森 哲夫 理事 杠 岳文 理事 福田 昇司 理事 中釜 齊 理事 國土 典宏 監事 當間 重人 監事 田中 克典
		国立病院機構理事長 国立病院機構医務担当理事 国立病院機構看護担当理事 国立病院機構仙台医療センター院長 国立病院機構東京医療センター院長 国立病院機構名古屋医療センター院長 国立病院機構大阪刀根山医療センター院長 国立病院機構広島西医療センター院長 国立病院機構九州医療センター院長 国立病院機構箱根病院院長 国立病院機構肥前精神医療センター院長 国立病院機構高知病院副院長 国立がん研究センター理事長 国立国際医療研究センター理事長 国立病院機構東京病院院長 国立病院機構東京医療センター事務部長

関連公益法人との取引の関連図



当法人は、会費及び書籍代を支払っている。

関連公益法人の財務状況

法人名	資産	負債	正味財産	当期収入合計額	当期支出合計額	当期収支差額	摘要
一般社団法人 国立医療学会	6,025,329	2,095,005	3,930,324	-	-	-	注

(単位:円)

(注) 関連公益法人において収支計算書を作成していないため、当期収入合計額、当期支出合計額及び当期収支差額は記載しておりません。

関連公益法人の正味財産について

収益	一般正味財産増減の部				指定正味財産増減の部				正味財産 期末高							
	収益の内訳		費用		収益の内訳		費用等									
	受取補助金 等	その他の収益	事業費	管理費 その他の費用	受取補助金 等	その他の収益	費用等	当増減額								
A	0	12,392,423	10,182,795	9,987,974	61,256	133,565	C=A-B	D	E=C+D	F	G	H=F-G	I	J=H+I	K=E+J	
12,392,423	0	12,392,423	10,182,795	9,987,974	61,256	133,565	2,209,628	1,720,696	3,930,324	0	0	0	0	0	0	3,930,324

(単位:円)

関連公益法人との取引の状況

法人名	基本財産に対するえん	拠出、寄附金	関連公益法人に対する 債権債務の明細		うち当法人からの収入 (うち、上段:競争契約等 下段:随意契約)	割合
			科目	金額		
一般社団法人 国立医療学会	0	1,350,000	未払金	503,900	6,184,470 (0)	49.9% (0.0%)
					(6,184,470)	(49.9%)

(単位:円)

(注) 1. 上記法人に対する債務保証はありません。

2. 上記「競争契約等」とは、競争契約及び企画競争・公募のことであり、「随意契約」とは競争性のない随意契約のことを示しています。

17. 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

該当事項はありません。

# 決算報告書



決 算 報 告 書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

区 分	診療事業			備 考
	予 算 額	決 算 額	差 額	
収入				
運営費交付金	0	0	0	
長期借入金等	-	-	-	
業務収入	1,023,436,724,000	1,136,754,362,045	113,317,638,045	補助金等収入が計画より増加したこと等による
その他収入	0	157,893,501	157,893,501	有形固定資産の売却による収入が計画より増加したこと等による
計	1,023,436,724,000	1,136,912,255,546	113,475,531,546	
支出				
業務経費				
診療業務経費	903,239,975,000	923,303,342,051	20,063,367,051	
教育研修業務経費	-	-	-	
臨床研究業務経費	-	-	-	
その他の経費	0	0	0	
施設整備費	66,661,355,000	58,501,414,787	△ 8,159,940,213	整備費の年度内の支払額が計画より減少したこと等による
借入金償還	-	-	-	
支払利息	-	-	-	
その他支出	214,560,000	2,160,532,731	1,945,972,731	資産除去債務支出の年度内の支払額が計画より増加したこと等による
計	970,115,890,000	983,965,289,569	13,849,399,569	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分の相違の概要は、以下のとおりであります。

(1) 損益計算書の以下の科目は、決算報告書上は「業務収入」に含まれております。

- ① 診療業務収益のうち「医業収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他診療業務収益」
- ② 教育研修業務収益のうち「看護師等養成所収益」、「研修収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他教育研修業務収益」
- ③ 臨床研究業務収益のうち「研究収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他臨床研究業務収益」
- ④ その他経常収益のうち「財務収益」、「土地建物等貸付料収入」、「宿舍貸付料収入」、「寄附金収益」、「その他経常収益」

(2) 損益計算書の臨時利益は、決算報告書上は「その他収入」に含まれております。

(3) 損益計算書の「一般管理費」、その他経常費用のうち財務費用の「支払手数料」及び「その他経常費用」は、決算報告書上は業務経費の「その他の経費」に含まれております。

決 算 報 告 書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

区 分	教育研修事業			備 考
	予 算 額	決 算 額	差 額	
収入				
運営費交付金	0	0	0	
長期借入金等	-	-	-	
業務収入	5,049,835,000	5,186,420,779	136,585,779	
その他収入	0	0	0	
計	5,049,835,000	5,186,420,779	136,585,779	
支出				
業務経費				
診療業務経費	-	-	-	
教育研修業務経費	5,789,718,000	5,870,458,860	80,740,860	
臨床研究業務経費	-	-	-	
その他の経費	0	0	0	
施設整備費	994,552,000	123,257,485	△ 871,294,515	整備費の年度内の支払額が計画より減少したこと等による
借入金償還	-	-	-	
支払利息	-	-	-	
その他支出	0	7,717,040	7,717,040	計画時では法人共通に計上していたこと等による
計	6,784,270,000	6,001,433,385	△ 782,836,615	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分の相違の概要は、以下のとおりであります。

(1) 損益計算書の以下の科目は、決算報告書上は「業務収入」に含まれております。

- ① 診療業務収益のうち「医業収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他診療業務収益」
- ② 教育研修業務収益のうち「看護師等養成所収益」、「研修収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他教育研修業務収益」
- ③ 臨床研究業務収益のうち「研究収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他臨床研究業務収益」
- ④ その他経常収益のうち「財務収益」、「土地建物等貸付料収入」、「宿舍貸付料収入」、「寄附金収益」、「その他経常収益」

(2) 損益計算書の臨時利益は、決算報告書上は「その他収入」に含まれております。

(3) 損益計算書の「一般管理費」、その他経常費用のうち財務費用の「支払手数料」及び「その他経常費用」は、決算報告書上は業務経費の「その他の経費」に含まれております。

決 算 報 告 書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

区 分	臨床研究事業			備 考
	予 算 額	決 算 額	差 額	
収入				
運営費交付金	0	0	0	
長期借入金等	-	-	-	
業務収入	6,506,594,000	7,495,279,429	988,685,429	研究による収入が計画より増加したこと等による
その他収入	0	0	0	
計	6,506,594,000	7,495,279,429	988,685,429	
支出				
業務経費				
診療業務経費	-	-	-	
教育研修業務経費	-	-	-	
臨床研究業務経費	10,587,214,000	10,884,801,772	297,587,772	
その他の経費	0	0	0	
施設整備費	325,227,000	304,987,663	△ 20,239,337	
借入金償還	-	-	-	
支払利息	-	-	-	
その他支出	0	0	0	
計	10,912,441,000	11,189,789,435	277,348,435	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分の相違の概要は、以下のとおりであります。

(1) 損益計算書の以下の科目は、決算報告書上は「業務収入」に含まれております。

- ① 診療業務収益のうち「医業収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他診療業務収益」
- ② 教育研修業務収益のうち「看護師等養成所収益」、「研修収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他教育研修業務収益」
- ③ 臨床研究業務収益のうち「研究収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他臨床研究業務収益」
- ④ その他経常収益のうち「財務収益」、「土地建物等貸付料収入」、「宿舍貸付料収入」、「寄附金収益」、「その他経常収益」

(2) 損益計算書の臨時利益は、決算報告書上は「その他収入」に含まれております。

(3) 損益計算書の「一般管理費」、その他経常費用のうち財務費用の「支払手数料」及び「その他経常費用」は、決算報告書上は業務経費の「その他の経費」に含まれております。

決 算 報 告 書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

区 分	共通			備 考
	予 算 額	決 算 額	差 額	
収入				
運営費交付金	0	0	0	
長期借入金等	200,100,000,000	154,000,000,000	△ 46,100,000,000	債権の発行を行わなかったことによる
業務収入	4,635,876,000	8,389,268,175	3,753,392,175	補助金等収入が計画より増加したこと等による
その他収入	90,476,000	115,088,923	24,612,923	資産運用の戻入を行ったこと等による
計	204,826,352,000	162,504,357,098	△ 42,321,994,902	
支出				
業務経費				
診療業務経費	-	-	-	
教育研修業務経費	-	-	-	
臨床研究業務経費	-	-	-	
その他の経費	47,067,799,000	40,557,168,530	△ 6,510,630,470	人件費支出が計画より減少したこと等による
施設整備費	1,664,857,000	138,190,490	△ 1,526,666,510	整備費の年度内の支払額が計画より減少したこと等による
借入金償還	208,800,000,000	207,103,618,546	△ 1,696,381,454	
支払利息	3,037,440,000	2,753,848,506	△ 283,591,494	
その他支出	441,202,000	10,477,992,140	10,036,790,140	資産運用の預入を行ったこと等による
計	261,011,298,000	261,030,818,212	19,520,212	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分の相違の概要は、以下のとおりであります。

(1) 損益計算書の以下の科目は、決算報告書上は「業務収入」に含まれております。

- ① 診療業務収益のうち「医業収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他診療業務収益」
- ② 教育研修業務収益のうち「看護師等養成所収益」、「研修収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他教育研修業務収益」
- ③ 臨床研究業務収益のうち「研究収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他臨床研究業務収益」
- ④ その他経常収益のうち「財務収益」、「土地建物等貸付料収入」、「宿舍貸付料収入」、「寄附金収益」、「その他経常収益」

(2) 損益計算書の臨時利益は、決算報告書上は「その他収入」に含まれております。

(3) 損益計算書の「一般管理費」、その他経常費用のうち財務費用の「支払手数料」及び「その他経常費用」は、決算報告書上は業務経費の「その他の経費」に含まれております。

決算報告書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

【独立行政法人 国立病院機構】

(単位：円)

区 分	合計			備 考
	予 算 額	決 算 額	差 額	
収入				
運営費交付金	0	0	0	
長期借入金等	200,100,000,000	154,000,000,000	△ 46,100,000,000	債権の発行を行わなかったことによる
業務収入	1,039,629,029,000	1,157,825,330,428	118,196,301,428	補助金等収入が計画より増加したこと等による
その他収入	90,476,000	272,982,424	182,506,424	資産運用の戻入を行ったこと等による
計	1,239,819,505,000	1,312,098,312,852	72,278,807,852	
支出				
業務経費				
診療業務経費	903,239,975,000	923,303,342,051	20,063,367,051	
教育研修業務経費	5,789,718,000	5,870,458,860	80,740,860	
臨床研究業務経費	10,587,214,000	10,884,801,772	297,587,772	
その他の経費	47,067,799,000	40,557,168,530	△ 6,510,630,470	人件費支出が計画より減少したこと等による
施設整備費	69,645,991,000	59,067,850,425	△ 10,578,140,575	整備費の年度内の支払額が計画より減少したことによる
借入金償還	208,800,000,000	207,103,618,546	△ 1,696,381,454	
支払利息	3,037,440,000	2,753,848,506	△ 283,591,494	
その他支出	655,762,000	12,646,241,911	11,990,479,911	資産運用の預入を行ったこと等による
計	1,248,823,899,000	1,262,187,330,601	13,363,431,601	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分の相違の概要は、以下のとおりであります。

(1) 損益計算書の以下の科目は、決算報告書上は「業務収入」に含まれております。

- ① 診療業務収益のうち「医業収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他診療業務収益」
- ② 教育研修業務収益のうち「看護師等養成所収益」、「研修収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他教育研修業務収益」
- ③ 臨床研究業務収益のうち「研究収益」、「補助金等収益」、「寄附金収益」、「その他臨床研究業務収益」
- ④ その他経常収益のうち「財務収益」、「土地建物等貸付料収入」、「宿舍貸付料収入」、「寄附金収益」、「その他経常収益」

(2) 損益計算書の臨時利益は、決算報告書上は「その他収入」に含まれております。

(3) 損益計算書の「一般管理費」、その他経常費用のうち財務費用の「支払手数料」及び「その他経常費用」は、決算報告書上は業務経費の「その他の経費」に含まれております。



# 監事の意見



# 監 査 報 告

独立行政法人国立病院機構

理事長 楠 岡 英 雄 殿

独立行政法人通則法（以下「通則法」という。）第 19 条第 2 項及び同法第 38 条第 2 項の規定に基づき、独立行政法人国立病院機構（以下「法人」という。）の第 18 期事業年度（令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日）の業務、事業報告書、財務諸表（貸借対照表、損益計算書、利益の処分に関する書類（案）、行政コスト計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及びこれらの附属明細書）及び決算報告書について監査を実施し、その方法及び結果を取りまとめたので、以下のとおり報告する。

## I 監査の方法及びその内容

各監事は、監査計画に基づき、理事長、理事、内部監査部門、業績評価部門その他職員（以下「役職員等」という。）と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、WEB 会議を含む役員会その他重要な会議に出席し、役職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、本部及び施設において業務、財産の状況及び主務大臣に提出する書類を調査した。また、役員（監事を除く。以下「役員」という。）の職務の執行が通則法、個別法又は他の法令に適合することを確保するための体制その他法人の業務の適正を確保するための体制（財務報告プロセスを含む。以下「内部統制システム」という。）について、役職員等からその整備及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求めた。

さらに、当該事業年度に係る財務諸表及び決算報告書（以下「財務諸表等」という。）並びに事業報告書（会計に関する部分）について検証するに当たっては、会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適切な監査を実施しているかを監視及び検討するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めた。また、会計監査人から会社計算規則第 131 条で定める「会計監査人の職務の遂行に関する事項」と同様の事項の通知を受け、必要に応じて説明を求めた。

以上の方法に基づき、法人の当該事業年度に係る業務、事業報告書及び財務諸表等の監査を行った。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、実地監査を延期として次年度へ繰り越し、又は施設より提出された資料の確認及び WEB 会議により監査を実施した。

## II 監査の結果

- 1 法人の業務は、法令等に従い適正に実施され、また、中期目標の着実な達成に向け効果的かつ効率的に実施されているものと認める。
- 2 内部統制システムに関する業務方法書の記載内容は相当であると認める。また、内部統制システムに関する法人の長の職務の執行について、指摘すべき重大な事項は認められない。
- 3 役員（監事を除く）の職務の執行に関する不正の行為又は法令等に違反する重大な事実とは認められない。
- 4 財務諸表等に関する会計監査人 E Y 新日本有限責任監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認める。
- 5 事業報告書は、法令に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。

III 独立行政法人改革等に関する基本的な方針等過去の閣議決定において定められた監査事項について違反する重大な事実等は認められない。

令和 4 年 6 月 2 4 日

独立行政法人国立病院機構

監 事

監 事

伊勢浩祐  
石尾 肇



# 会計監査人の意見



# 独立監査人の監査報告書

令和4年6月24日

独立行政法人国立病院機構

理事長 楠岡 英雄 殿

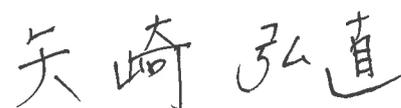
## EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士



指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士



指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士



### <財務諸表監査>

#### 監査意見

当監査法人は、独立行政法人通則法（以下「通則法」という。）第39条の規定に基づき、独立行政法人国立病院機構の令和3年4月1日から令和4年3月31日までの第18期事業年度の財務諸表（利益の処分に関する書類（案）を除く。以下同じ。）、すなわち、貸借対照表、行政コスト計算書、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書、重要な会計方針、その他の注記及び附属明細書（関連公益法人等の計算書類及び事業報告書等に基づき記載している部分を除く。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる独立行政法人の会計の基準に準拠して、独立行政法人国立病院機構の令和4年3月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する事業年度の運営状況及びキャッシュ・フローの状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる独立行政法人の監査の基準に準拠して監査を行った。独立行政法人の監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における会計監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、独立行政法人から独立しており、また、会計監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。この基礎には、当監査法人が監査を実施した範囲においては、財務諸表に重要な虚偽表示をもたらす独立行政法人の長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為の存在は認められなかったとの事実を含んでいる。なお、当監査法人が実施した監査は、財務諸表の重要な虚偽表示の要因とならない独立行政法人の長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為の有無について意見を述べるものではない。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告書（会計に関する部分を除く。）である。独立行政法人の長の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における独立行政法人の役員（監事を除く。）の職務の執行を監視することにある。

当監査法人の財務諸表等に対する監査意見等の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見等を表明するものではない。

財務諸表等の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表等又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表に対する独立行政法人の長及び監事の責任

独立行政法人の長の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる独立行政法人の会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正及び誤謬並びに違法行為による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために独立行政法人の長が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における独立行政法人の役員（監事を除く。）の職務の執行を監視することにある。

## 財務諸表監査における会計監査人の責任

会計監査人の責任は、会計監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正及び誤謬並びに違法行為による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正及び誤謬並びに違法行為により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

会計監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる独立行政法人の監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正及び誤謬並びに違法行為による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は会計監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、会計監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 独立行政法人の長が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに独立行政法人の長によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる独立行政法人の会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。
- ・ 独立行政法人の長又はその他の役員若しくは職員による不正及び誤謬並びに違法行為が財務諸表に重要な虚偽表示をもたらす要因となることに十分留意して計画し、監査を実施する。

会計監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び独立行政法人の監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

<利益の処分に関する書類（案）、事業報告書（会計に関する部分に限る。）及び決算報告書に対する報告>

会計監査人の報告

当監査法人は、通則法第39条の規定に基づき、独立行政法人国立病院機構の令和3年4月1日から令和4年3月31日までの第18期事業年度の利益の処分に関する書類（案）、事業報告書（会計に関する部分に限る。）及び決算報告書について監査を行った。なお、事業報告書について監査の対象とした会計に関する部分は、事業報告書に記載されている事項のうち、会計帳簿の記録に基づく記載部分である。

当監査法人の報告は次のとおりである。

- (1) 利益の処分に関する書類（案）は、法令に適合しているものと認める。
- (2) 事業報告書（会計に関する部分に限る。）は、独立行政法人国立病院機構の財政状態、運営状況及びキャッシュ・フローの状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 決算報告書は、独立行政法人の長による予算の区分に従って、一定の事業等のまとまりごとに決算の状況を正しく示しているものと認める。

独立行政法人の長及び監事の責任

独立行政法人の長の責任は、法令に適合した利益の処分に関する書類（案）を作成すること、財政状態、運営状況及びキャッシュ・フローの状況を正しく示す事業報告書を作成すること、並びに独立行政法人の長による予算の区分に従って、一定の事業等のまとまりごとに決算の状況を正しく示す決算報告書を作成することにある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における独立行政法人の役員（監事を除く。）の職務の執行を監視することにある。

会計監査人の責任

会計監査人の責任は、利益の処分に関する書類（案）が法令に適合して作成されているか、事業報告書（会計に関する部分に限る。）が財政状態、運営状況及びキャッシュ・フローの状況を正しく示しているか、並びに決算報告書が独立行政法人の長による予算の区分に従って、一定の事業等のまとまりごとに決算の状況を正しく示しているかについて、独立の立場から報告することにある。

利害関係

独立行政法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

